

農業経営・経済学研究室

農学生命課程で唯一の社会科学的方法により、農業問題や食料・環境問題に対して真正面から取り組み、広く生物産業の発展のための戦略を考えます。

主な研究テーマ

1. 農産物・食品流通の動向分析及び青果物産地のマーケティング戦略策定方法

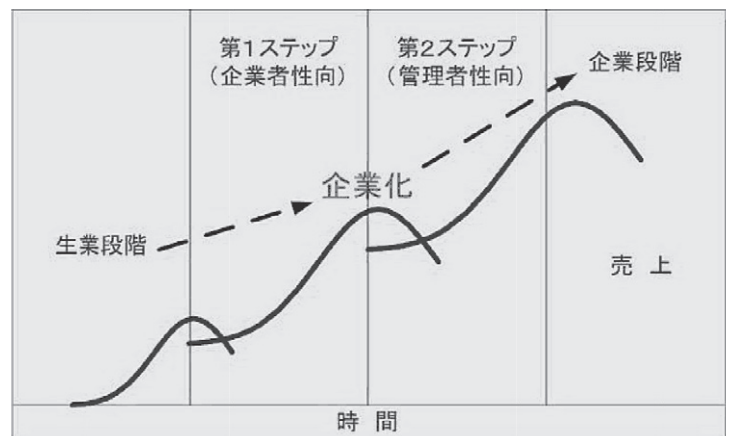
これまでの「卸売市場流通」と、最近増加している市場外流通等を経済的側面から比較分析するとともに、諸外国の動向分析を加えることにより、望ましい新たな生鮮青果物の流通システムを研究しています。

また産地の農協や農業生産法人のマーケティング戦略について、流通産業や加工食品産業のニーズに対応しつつ、他方で大規模化する流通・加工企業に対して価格交渉力を維持・強化できる組織体制のあり方を研究しています。

2. 農業経営の成長理論とマネジメントの確立

国際的な競争時代に生き残りを賭けたビジネス的農業経営（企業）への転換を見据え、いかなる経営管理によって、どんな形態で経営成長を図るかを実態的・実践的に研究しています。

さらに韓国においても、農業のリーダーとして期待される農業経営者や農業法人を対象に、経営者の特質や経営管理システムを調査し、互いの強み・弱みを分析しています。



カット野菜は新たな需要を喚起

教員からのメッセージ

教授 佐藤和憲／准教授 木下幸雄

食品加工業や流通業と連携することにより、農業は高い付加価値と効率の向上が展望できます。一緒に新しい農業の姿を考えてみましょう。(佐藤)

世界の中の日本を意識して農業問題をいろいろ考えています。海外の事情は日本と案外関係しているかもしれませんね。(木下)